

参考資料

分類		評価の視点		設問			回答方法	配点	評価の基準	配点		
1. 介護予防	1.1 事業運営		・事業の継続性がある	1.1.1	取組が始まった年月をご回答ください(調査票2-①)		選択式	2	2. 継続期間が3年以上 1. 継続期間が1年～3年 0. 継続期間が1年未満	12		
			・公的な補助金・助成金を受けずに、独立した事業運営を行っている	1.1.2	自治体から補助金、助成金等の支給を受けていますか(調査票2-③)		選択式	2	2. 現在、取組開始から2年目以降であり、取組開始以降一度も受けたことがないか、初年度のみ補助を受け、2年目以降は補助を受けていない。または、現在、初年度である。 1. 現在、取組開始から3年目以降であり、取組開始から2年目以降に補助を受けたことがあるが、現在は受けていない。 0. 現在、取組開始から2年目以降であり、現在、補助を受けている。			
			・取組のミッション、ビジョンが明確である	1.1.3	取組が行われた背景・経緯・目的をご回答ください(調査票2-⑤)		自由記載	5	5. 取組が始まった課題認識および目標や目指す姿が明確であり、それらと関連付けられた具体的な取組内容が記載されている。 3. 取組が始まった課題認識および目標や目指す姿は明確に示されていないが、具体的な取組内容が記載されている。 1. 取組内容、背景・経緯ともに記載があるが、一般的な記述にとどまっている。 0. 取組内容、背景・経緯のいずれかの記載がない。			
				1.1.4	具体的な取組内容をご回答ください(調査票2-⑥)		自由記載					
			・取組の評価を実施している	1.1.5	取組の評価を実施していますか(調査票2-⑨)		自由記載	3	3. 定期的な取組の評価を実施しており、取組内容の改善につなげている。 1. 定期的な取組の評価を実施しているが、取組内容の改善につなげていない。 0. 定期的な評価は実施していない。			
	1.2. 住民参加		・多様な高齢者(後期高齢者、要介護認定者、男性等)の巻き込みができています	1.2.1.	参加者の属性(調査票2-④)	1.2.1.1	後期高齢者(75歳以上)	数値記入	4	4. 3か年とも参加人数を把握しており、かついずれの年度においても参加者がいる。また、直近の年度において当該市町村の後期高齢者(75歳以上)人口の1割以上が参加している。 2. 3か年とも参加人数を把握しており、かついずれの年度においても参加者がいる。 0. 上記以外 ※事業開始から3年未満の場合は、事業開始からの期間において人数または割合を把握していればよい。	21	
						1.2.1.2	男性高齢者	数値記入	2	2. 3か年とも参加人数を把握しており、かついずれの年度においても参加者がいる。 0. 上記以外 ※事業開始から3年未満の場合は、事業開始からの期間において人数または割合を把握していればよい。		
						1.2.1.3.	要介護高齢者	数値記入	2	2. 3か年とも参加人数を把握しており、かついずれの年度においても参加者がいる。 0. 上記以外 ※事業開始から3年未満の場合は、事業開始からの期間において人数または割合を把握していればよい。		
						1.2.1.4.	認知症高齢者	数値記入	2	2. 3か年とも参加人数を把握しており、かついずれの年度においても参加者がいる。 0. 上記以外 ※事業開始から3年未満の場合は、事業開始からの期間において人数または割合を把握していればよい。		
						1.2.1.5.	独居高齢者	数値記入	2	2. 3か年とも参加人数を把握しており、かついずれの年度においても参加者がいる。 0. 上記以外 ※事業開始から3年未満の場合は、事業開始からの期間において人数または割合を把握していればよい。		
						1.2.1.6.	上記いずれかの属性の参加者	数値記入	3	3. 上記いずれかの属性の参加者について、3か年すべてで参加者がおり、かつ全参加者数の半分以上を超えていた場合。 ※複数の属性の参加者について該当した場合でも、点数は3点 0. 上記以外		
		・取組に対する参加者の参加頻度が多い	1.2.2	参加頻度についてご回答ください(調査票2-④)		選択式	2	2. 週1回以上の参加がある。 1. 月1回以上の参加がある。 0. 上記以外				
		・地域住民の巻き込みができています	1.2.3	地域住民がどのように関わっていますか(調査票2-④、⑥)		自由記載	4	4. 関わっている地域住民の具体的な特性や果たす役割が記載されており、かつ詳細な関わり方(回数、頻度、参加形態 等)が記載されている。 2. 関わっている地域住民の具体的な特性や果たす役割の記載はないが、詳細な関わり方が記載されている。 1. 関わり方が、一般的な記載にとどまっている 0. 記載がない、および記載があっても住民との関わりの実態がない。				
		1.3. 地域連携		・地域に根ざしている	1.3.1.	連携している組織・団体数(調査票2-①)		数値記入	1	1. 3団体以上との連携がある。 0. 上記以外		7
					1.3.2.	連携している組織・団体の活動分野(調査票2-①)		選択式	2	2. 医療・介護・福祉・地域自治に関わる団体・組織以外との連携がある。(学術関係、小売業、観光業 等) 0. 上記以外		
	1.3.3.				連携している組織・団体との具体的な関わり方をご回答ください(調査票2-⑥)		自由記載	4	4. 連携している組織・団体ごとに、関わり方の具体的な内容が記載されており、かつそれぞれの組織・団体が関わった経過やそれらの関わりが相互にどう関連していたかが記載されている。あるいは、他にない特徴的な取組による生きがいや役割の創出が見られる。 2. 連携している組織・団体ごとに、関わり方の具体的な内容が記載されている。 1. 連携している組織・団体ごとに、関わり方が単語レベルで記載されている。 0. 記載がない、および記載があっても住民との関わりの実態がない。			
	1.4 成果		・高齢者の生きがいと役割を創出している	1.4.1.	取組の結果、参加者の心身や生活の状況にどのような変化が見られていますか(調査票2-⑦)		自由記載	5	5. 利用者(参加者)の生活状態・心身の状態や生きがいや役割の創出について、どのようにして創出に至ったかの経緯が分かり、かつ生きがいや役割の具体的な内容が記載されている。あるいは、他にない特徴的な取組による生きがいや役割の創出が見られる。 3. 利用者(参加者)の生活状態・心身の状態や生きがいや役割の創出について、生きがいや役割の具体的な内容が記載されている。 1. 利用者(参加者)の生活状態・心身の状態や生きがいや役割の創出についての記載がない、または個人の感想や、一般的な記述にとどまっている。 0. 記載がない。	10		
				1.4.2.	取組による個別支援のケースをご回答ください(調査票2-⑧)		自由記載	5	5. 支援を行う前に抱えていた課題、支援によって改善した内容が分かり、かつ支援の経過の具体的な記載がある。 3. 支援を行う前に抱えていた課題、支援によって改善した内容の記載はないが、支援の経過の具体的な記載がある。 1. 支援の経過について、一般的な記述にとどまっている。 0. 記載がない。			
											50	

分類		評価の視点			設問			回答方法	配点	評価の基準			
2.	高齢者 生活支援	2.1	事業運営	・事業の継続性がある	2.1.1	取組が始まった年月をご回答ください(調査票2-①)		選択式	2	2. 継続期間が3年以上 1. 継続期間が1年～3年 0. 継続期間が1年未満			
				・公的な補助金・助成金を受けずに、独立した事業運営を行っている	2.1.2	自治体から補助金、助成金等の支給を受けていますか(調査票2-③)		選択式	2	2. 現在、取組開始から2年目以降であり、取組開始以降一度も受けたことがないか、初年度のみ補助を受け、2年目以降は補助を受けていない。または、現在、初年度である。 1. 現在、取組開始から3年目以降であり、取組開始から2年目以降に補助を受けたことがあるが、現在は受けていない。 0. 現在、取組開始から2年目以降であり、現在、補助を受けている。			
				・取組のミッション、ビジョンが明確である	2.1.3	取組が行われた背景・経緯・目的をご回答ください(調査票2-⑤)		自由記載	5	5. 取組が始まった課題認識および目標や目指す姿が明確であり、それらと関連付けられた具体的な取組内容が記載されている。 3. 取組が始まった課題認識および目標や目指す姿は明確に示されていないが、具体的な取組内容が記載されている。 1. 取組内容、背景・経緯ともに記載があるが、一般的な記述にとどまっている。 0. 取組内容、背景・経緯のいずれかの記載がない。			
					2.1.4	具体的な取組内容をご回答ください(調査票2-⑥)		自由記載					
				・取組の評価を実施している	2.1.5	取組の評価を実施していますか(調査票2-⑨)		自由記載	3	3. 定期的な取組の評価を実施しており、取組内容の改善につなげている。 1. 定期的な取組の評価を実施しているが、取組内容の改善につなげているか不明瞭である。 0. 定期的な評価は実施していない。			
		2.2	住民参加	・多様なニーズ(後期高齢者、要介護認定者、男性等)に対応している	2.2.1.	参加者の属性(調査票2-④)	2.1.1.1	後期高齢者(75歳以上)		数値記入	2	2. 3ヵ年とも参加人数を把握しており、かついずれの年度においても参加者がいる。 0. 上記以外 ※事業開始から3年未満の場合は、事業開始からの期間において人数または割合を把握していればよい	
							2.1.1.2.	男性高齢者		数値記入	2	2. 3ヵ年とも参加人数を把握しており、かついずれの年度においても参加者がいる。 0. 上記以外 ※事業開始から3年未満の場合は、事業開始からの期間において人数または割合を把握していればよい	
							2.1.1.3.	要介護高齢者		数値記入	2	2. 3ヵ年とも参加人数を把握しており、かついずれの年度においても参加者がいる。 0. 上記以外 ※事業開始から3年未満の場合は、事業開始からの期間において人数または割合を把握していればよい	
							2.1.1.4.	認知症高齢者		数値記入	2	2. 3ヵ年とも参加人数を把握しており、かついずれの年度においても参加者がいる。 0. 上記以外 ※事業開始から3年未満の場合は、事業開始からの期間において人数または割合を把握していればよい	
							2.1.1.5.	独居高齢者		数値記入	2	2. 3ヵ年とも参加人数を把握しており、かついずれの年度においても参加者がいる。 0. 上記以外 ※事業開始から3年未満の場合は、事業開始からの期間において人数または割合を把握していればよい	
							2.1.1.6.	上記いずれかの属性の参加者		数値記入	3	3. 上記いずれかの属性の参加者について、3ヵ年すべてで参加者があり、かつ全参加者数の半分以上を超えていた場合。 ※複数の属性の参加者について該当した場合でも、点数は3点 0. 上記以外	
				・取組に対する参加者の参加頻度が多い	2.2.2.	参加頻度についてご回答ください(調査票2-④)		選択式	2	2. 週1回以上の参加がある。 1. 月1回以上の参加がある。 0. 上記以外			
		・地域住民の巻き込みができている	2.2.3.	地域住民がどのように関わっていますか(調査票2-④、⑥)		自由記載	8	8. 関わっている地域住民の具体的な特性や果たす役割が記載されており、かつ詳細な関わり方(回数、頻度、参加形態等)が記載されている。 4. 関わっている地域住民の具体的な特性や果たす役割の記載はないが、詳細な関わり方が記載されている。 2. 関わり方が、一般的に記載にとどまっている。 0. 記載がない、および記載があっても住民との関わりの実態がない。					
		2.3.	地域連携	・地域の多様な主体との連携がある	2.3.1.	連携している組織・団体数(調査票2-①)		数値記入	1	1. 3団体以上との連携がある。 0. 上記以外			
					2.3.2.	連携している組織・団体の活動分野(調査票2-①)		選択式	2	2. 医療・介護・福祉・地域自治に関わる団体・組織以外との連携がある。(学術関係、小売業、観光業等) 0. 上記以外			
					2.3.3.	連携している組織・団体との具体的な関わり方をご回答ください(調査票2-⑥)		自由記載	4	4. 連携している組織・団体ごとに、関わり方の具体的な内容が記載されており、かつそれぞれの組織・団体が関わった経過やそれらの関わりが相互にどう関連していたかが記載されている。 2. 連携している組織・団体ごとに、関わり方の具体的な内容が記載されている。 1. 連携している組織・団体ごとに、関わり方が単語レベルで記載されている。 0. 記載がない、および記載があっても住民との関わりの実態がない。			
		2.4	成果	多様なニーズに対応している	2.4.1.	取組の結果、参加者の心身や生活の状況にどのような変化が見られていますか(調査票2-⑦)		自由記載	4	4. 多様な高齢者の日常生活上の困りごとやニーズに対して対応しており、かつどのようにして日常生活を支援しているかの具体的な内容が記載されている。あるいは、他にない特徴的な取組による日常生活の支援が見られる。 2. 多様な高齢者の日常生活上の困りごとやニーズに対応していることが記載されている。 1. 多様な高齢者を対象とするとの記載がなく、一般的な支援の内容にとどまっている。 0. 記載がない。			
					2.4.2.	取組による個別支援のケースをご回答ください(調査票2-⑧)		自由記載	4	4. 支援を行う前に抱えていた課題、支援の内容に関する記載があり、かつ支援の経過の具体的な記載がある。 2. 支援を行う前に抱えていた課題、支援の内容に関する記載はないが、支援の経過の具体的な記載がある。 1. 支援の経過について、一般的な記述にとどまっている。 0. 記載がない。			
													8
													50

評価プロトコル(介護予防) 自治体部門

[illegible]

評価プロトコル(高齢者生活支援) 自治体部門

分類		評価の視点			設問			回答方法	配点	評価の基準		配点		
2.	高齢者 生活支援	2.1	事業運営	・事業の継続性がある	2.1.1.	取組が始まった年月をご回答ください(調査票2-①)		選択式	2	2: 継続期間が3年以上 1: 継続期間が1年～3年 0: 継続期間が1年未満		10		
				・取組のミッション、ビジョンが明確である	2.1.2.	取組が行われた背景・経緯・目的をご回答ください(調査票2-⑤)		自由記載	5	5: 取組が始まった課題認識および目標や目指す姿が明確であり、それらと関連付けられた具体的な取組内容が記載されている。 3: 取組が始まった課題認識および目標や目指す姿は明確に示されていないが、具体的な取組内容が記載されている。 1: 取組内容、背景・経緯ともに記載があるが、一般的な記述にとどまっている。 0: 取組内容、背景・経緯のいずれかの記載がない。				
					2.1.3.	具体的な取組内容をご回答ください(調査票2-⑥)		自由記載						
				・取組の評価を実施している	2.1.4.	取組の評価を実施していますか(調査票2-⑨)		自由記載	3	3: 定期的な評価を実施し、かつ費用対効果についても評価を実施しており、取組内容の改善につなげている。 2: 費用対効果については評価を実施していないが、定期的な評価を実施しており、取組内容の改善につなげている。 1: 定期的な取組の評価を実施しているが、取組内容の改善につなげているか不明瞭である。 0: 定期的な評価は実施していない。				
		2.2	住民参加	・多様なニーズ(後期高齢者、要介護認定者、男性等)に対応している	2.2.1.	参加者の属性(調査票2-④)	2.1.1.1	後期高齢者(75歳以上)	数値記入	2	2: 3か年とも参加人数を把握しており、かついずれの年度においても参加者がいる。 1: 3か年とも参加割合を把握しており、かついずれの年度においても参加者がいる。 0: 上記以外 ※事業開始から3年未満の場合は、事業開始からの期間において人数を把握していればよい。			
							2.1.1.2	男性高齢者	数値記入	2	2: 3か年とも参加人数を把握しており、かついずれの年度においても参加者がいる。 1: 3か年とも参加割合を把握しており、かついずれの年度においても参加者がいる。 0: 上記以外 ※事業開始から3年未満の場合は、事業開始からの期間において人数を把握していればよい。			
							2.1.1.3	要介護高齢者	数値記入	2	2: 3か年とも参加人数を把握しており、かついずれの年度においても参加者がいる。 1: 3か年とも参加割合を把握しており、かついずれの年度においても参加者がいる。 0: 上記以外 ※事業開始から3年未満の場合は、事業開始からの期間において人数を把握していればよい。			
							2.1.1.4	認知症高齢者	数値記入	2	2: 3か年とも参加人数を把握しており、かついずれの年度においても参加者がいる。 1: 3か年とも参加割合を把握しており、かついずれの年度においても参加者がいる。 0: 上記以外 ※事業開始から3年未満の場合は、事業開始からの期間において人数を把握していればよい。			
							2.1.1.5	独居高齢者	数値記入	2	2: 3か年とも参加人数を把握しており、かついずれの年度においても参加者がいる。 1: 3か年とも参加割合を把握しており、かついずれの年度においても参加者がいる。 0: 上記以外 ※事業開始から3年未満の場合は、事業開始からの期間において人数を把握していればよい。			
							2.1.1.6	上記いずれかの属性の参加者	数値記入	3	3: 上記いずれかの属性の参加者について、3か年すべてで参加者がおり、かつ全参加者数の半分以上を超えていた場合。 ※複数の属性の参加者について該当した場合でも、点数は3点 0: 上記以外			
				・取組に対する参加者の参加頻度が多い	2.2.2.	参加頻度についてご回答ください(調査票2-④)		選択式	2	2: 週1回以上の参加がある。 1: 月1回以上の参加がある。 0: 上記以外				
				・地域住民の巻き込みができています	2.2.3.	地域住民がどのように関わっていますか(調査票2-④、⑥)		自由記載	8	8: 関わっている地域住民の具体的な特性や果たす役割が記載されており、かつ詳細な関わり方(回数、頻度、参加形態等)が記載されている。 4: 関わっている地域住民の具体的な特性や果たす役割の記載はないが、詳細な関わり方が記載されている。 2: 関わり方が、一般的な記載にとどまっている。 0: 記載がない、および記載があっても住民との関わりの実態がない。				
		2.3	地域連携	・地域の多様な主体との連携がある	2.3.1.	連携している組織・団体数(調査票2-①)		数値記入	1	1: 3団体以上との連携がある。 0: 上記以外				
					2.3.2.	連携している組織・団体の活動分野(調査票2-①)		選択式	2	2: 医療・介護・福祉・地域自治に関わる団体・組織以外との連携がある。(学術関係、小売業、観光業等) 0: 上記以外				
					2.3.3.	連携している組織・団体との具体的な関わり方をご回答ください(調査票2-⑥)		自由記載	6	6: 連携している組織・団体ごとに、関わり方の具体的な内容が記載されており、かつそれぞれの組織・団体が関わった経過やそれらの関わりが相互にどう関連していたかが記載されている。 3: 連携している組織・団体ごとに、関わり方の具体的な内容が記載されている。 1: 連携している組織・団体ごとに、関わり方が単語レベルで記載されている。 0: 記載がない、および記載があっても住民との関わりの実態がない。				
		2.4	成果	多様なニーズに対応している	2.4.1.	取組の結果、参加者の心身や生活の状況にどのような変化が見られていますか(調査票2-⑦)		自由記載	4	4: 多様な高齢者の日常生活上の困りごとやニーズに対して対応しており、かつどのようにして日常生活を支援しているかの具体的な内容が記載されている。あるいは、他にない特徴的な取組による日常生活の支援が見られる。 2: 多様な高齢者の日常生活上の困りごとやニーズに対応していることが記載されている。 1: 多様な高齢者を対象とするとの記載がなく、一般的な支援の内容にとどまっている。 0: 記載がない。				
					2.4.2.	取組による個別支援のケースをご回答ください(調査票2-⑧)		自由記載	4	4: 支援を行う前に抱えていた課題、支援の内容に関する記載があり、かつ支援の経過の具体的な記載がある。 2: 支援を行う前に抱えていた課題、支援の内容に関する記載はないが、支援の経過の具体的な記載がある。 1: 支援の経過について、一般的な記述にとどまっている。 0: 記載がない。				
														8
														50